

プレゼンテーションシートの作成について

プレゼンテーションシートは、文章だけでなく、以下の4点を画像・図版・グラフなどを使い、具体的に作品をアピールしていただくことが目的です。

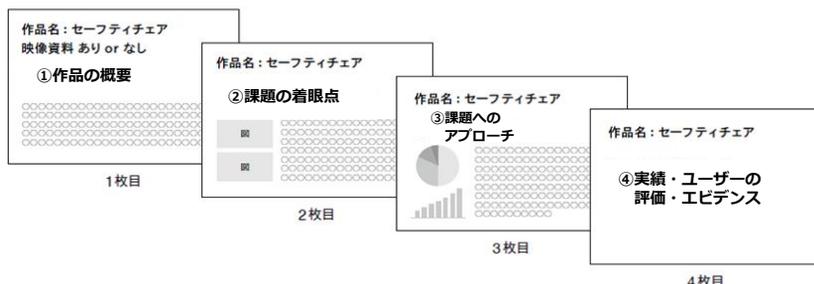


■作成方法

サイズ: A4、横向き 枚数: 4枚以内 (PDF)

各シートの上部(ヘッダー)に「作品名」を明記
内容が①～④のどれに該当するかを各シート
に明記(ページ配分は自由)

<プレゼンテーション記入例>



■プレゼンテーションシートでアピールいただく内容

1 作品の概要 (どんな作品?)

作品の**全体像**をわかりやすく記載してください。(誰が・どこで・どのように)

- ・対象ユーザー
- ・使用シーン
- ・得られるメリット

適切なカテゴリーに応じた作品名(製品 or 空間 or 取り組み等)を付けることが重要。

2 課題の着眼点 (きっかけは?)

「キッズデザイン」の視点から、どのような課題に着目したのか明記。

子ども・子育てを取り巻く課題の発見 - なぜその課題を重要だと考えたのか、開発に至った経緯や開発者の想い、苦労したことなど。

3 課題へのアプローチ (どう解決した?)

課題に対してどのようなデザインや工夫で解決したかを具体的に記載してください。

既存の類似製品や取り組みとの違い、進化・改良・変更した点など、他とは違う**独自性**が明確に記載されていることが重要。

- ◎**安全配慮は基本のキ!** どの作品においても子どもの重篤な事故につながらないことが前提。
そのための工夫・機能を詳細に記載してください。

4 実績・ユーザーの評価・エビデンス (その効果は?)

作品の有効性や社会的価値を、事実やデータに基づいて示してください。

- 販売実績、利用実績、活動の成果 例)利用人数の増加、実施年数と回数
- ユーザーの反響・効果 例)アンケートで得た参加者の声、周辺地域の反応

※新製品など実績が少ない場合、今後の展開計画、目標、期待される効果を具体的に記載してください。

詳細は応募要項や下記動画をご覧ください。

「プレゼンテーションシート作成のコツ」 <https://kidsdesignaward.jp/session/>